

事業番号	05 10 02	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	食品安全確保対策事業		部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課
			実施期間	S22～	E-mail	shokusei@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	県民の豊かさ全国トップレベルを維持					
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減					

## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	<b>【現 状】</b> 毎年度策定する長野県食品衛生監視指導計画に基づき、平成30年度は食品関連事業所等に対し18,604件の立入監視指導を実施し、2,108件の流通食品の検査を実施した。また、と畜場でと畜されるすべての獣畜のと畜検査を行うとともに、食肉等の汚染実態調査として腸管出血性大腸菌検査を1,264件実施した。												
	<b>【目指す姿】</b> HACCPに沿った衛生管理手法を主とした質の高い食品衛生監視を行い、食品関連事業所の衛生管理や食品衛生に関する意識をさらに高める。また、県内に流通する食品を検査して違反食品等を排除し、と畜検査により安全な食肉を供給することにより、飲食に起因する健康被害の発生を未然に防止することを目指す。												
<b>【実施内容】</b> (主な実施内容： 食品関連事業所に対するHACCPを主とした監視指導の実施 など)													
指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]													
No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度		目標値	達成状況	事業 コスト	区分(単位:千円)		R1年度	R2年度
			件数	↑	↓	件数				↑	↓		
1	立入検査実施率	18,604件	19,188件	↑	11,220件	↓	16,027件	未達成		予 算 額	合計(A)	138,656	152,671
2	食品の検査検体数	2,108件	2,021件	↓	1,543件	↓	2,169件	未達成			うち一般財源	28,787	43,397
3	腸管出血性大腸菌検査	1,264件	1,296件	↑	909件	↓	1,075件	未達成			決 算 額(B)	130,362	134,122
4										職 員 数(人)	86.2	86.2	
成果指標 設定理由	①②長野県食品衛生監視指導計画において、立入件数、食品の検査件数の計画件数を毎年挙げている。 ③と畜検査とともに実施する人畜共通感染症調査のうち、重要な食中毒原因物質として腸管出血性大腸菌を検査の対象とした。												
達成状況 の分析	①立入検査計画数16,027件に対し、実施件数11,220件(立入検査実施率70.0%)となり、目標を下回った。危機管理事案である新型コロナウイルス感染症対応のため、保健所での立入検査業務をBCP計画(業務継続計画)に基づき縮小せざるを得なかった。 ②食品の検査検体数は、計画件数2,169件に対し、実施件数1,543件(検査実施率71.1%)となり、目標を下回った。①と同様、危機管理事案である新型コロナウイルス感染症対応のため、保健所での立入検査業務をBCP計画(業務継続計画)に基づき縮小せざるを得なかった。 ③と畜場でと畜されるすべての獣畜のと畜検査を行うとともに、食肉等の汚染実態調査として腸管出血性大腸菌検査を909件実施した。目標を下回った理由としては、新型コロナウイルス感染症対策のため検査業務の実施方法を見直したことが影響した。												
主な取組	<b>①食品関連事業所への立入監視指導</b> 食品関連事業所等(飲食店、旅館、食品加工・製造施設など)における衛生管理が適切に行われているかを確認し、必要な指導を行うことにより食品の安全性を確保し、飲食に起因する衛生上の危害を防止している。また、食品の衛生管理の国際標準であるHACCPに沿った衛生管理の導入に向けた支援等を行っている。												
	<b>②流通食品等の検査</b> 食品や添加物の規格や基準が適正に守られているかを確認するため、流通食品等(輸入食品を含む)の検査を保健福祉事務所、環境保全研究所において検査を実施した。												
	<b>③と畜場における食肉の安全性確保対策</b> と畜場に搬入された牛、豚等は、と畜検査員による全頭検査を実施し、異常のある食肉を排除するとともに、と畜場の衛生管理に関する監視指導を実施した。												

## 2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品の検査については、食品の流通状況を農政部局などと連携し把握することで、検査予定の食品を計画的に確保することが必要。</li> <li>食品の検査における検査項目について、全国の違反状況等を鑑みながら新たな項目へ対応していくことが必要。</li> <li>新型コロナウイルス対応については、引き続きBCPに基づき、優先順位を付け効率的、効果的に事業を推進し、食品の安全確保を図っていくことが必要。</li> </ul>	今後も食品衛生監視指導計画に基づく監視指導を効率的、効果的に実施することにより、営業施設の衛生管理や食品衛生に関する意識を高めるとともに、HACCPの導入を進め、飲食に起因する健康被害を未然に防止することを目指す。

事業番号 05 10 02 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	食品安全確保対策事業	部局	健康福祉部	課・室	食品・生活衛生課
-----	------------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
1	食品衛生監視指導事業	21,435 千円	23,598 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	広域食品衛生監視専門班及び保健所食品衛生監視員による監視指導	直接	・食品衛生監視指導計画に基づく食品衛生監視の実施
2	食品衛生推進員による食品衛生関係業者に対する助言、援助	直接	・食品衛生推進員（1083名）による営業者に対する助言等 ・食品の安全、衛生に関する情報の収集及び周知
3	きのこ衛生指導員による鑑別指導	直接	きのこ衛生指導員（36名）によるきのこの鑑別、知識の普及啓発

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
2	食品の試験・検査事業	43,487 千円	49,905 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	原乳検査	直接	・原乳検査補助員（7名）による原乳の細菌検査 ・成分規格違反発見時の原因究明調査
2	食品検査の実施	直接	食品中の添加物、残留農薬等の規格基準の検査を実施。
3	検査機器等の整備	直接	・検査機器の更新（9機種） ・検査機器の保守（1機種）
4	食品衛生検査施設の管理推進	直接	・信頼性確保部門による内部点検の実施 ・検査精度確保のための内部精度管理、外部精度管理の実施

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
3	食肉衛生検査所運営事業	61,198 千円	60,619 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	と畜検査	直接	・と畜検査の実施（140,697頭） ・精密検査の実施（1,503件）
2	と畜検査疾病データ収集管理	直接	・と畜検査疾病データの集積 ・と畜検査疾病データの申請者等へのフィードバック
3	と畜場における腸管出血性大腸菌等検査	直接	・食肉等の腸管出血性大腸菌検査を実施（909件）